

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/ 松田 和秀  
編集者/ 教育・広報部

## 年末年始期間好調!!

JR東日本は、1月7日に「年末年始期間のご利用状況（12月28日～1月6日までの10日間）」を発表しました。期間中、12月30日の車両故障の影響により東北・上越・北陸・山形・秋田新幹線に運休が発生、また1月2日の金沢駅でのポイント故障の影響により、北陸新幹線に運休が発生しました。新幹線・特急列車等の利用状況は、448.2万人で前年比は103%で前年を上回りました。ピーク日は、帰省が12月29日で35.0万人、Uターンが1月3日で34.6万人でした。近距離のお客さまのご利用状況（JR東日本管内の近距離きっぷの発売枚数）は、5,548万枚で前年比103.0%と発表しました。

### ●期間中の新幹線・特急列車等のご利用状況（主要16区間計） ※12月28日～1月6日までの10日間

	2018年度	2017年度	前年比	新幹線	在来線
下り	221.9万人	213.5万人	104%	104%	103%
上り	226.3万人	221.5万人	102%	102%	102%
計	448.2万人	434.9万人	103%	103%	102%

### ●主要駅の近距離きっぷの発売実績 ※12月28日～1月6日までの10日間

駅名	発売枚数	前年比	備考
新宿	360.7万枚	105%	
東京	147.2万枚	104%	新年一般参賀
横浜	138.4万枚	104%	イベント開催
舞浜	52.1万枚	107%	東京ディズニーリゾート
成田空港	4.5万枚	116%	成田空港駅・空港第2ビル駅の合計

9年連続で前年を上回ったのは、現場で働く社員の努力の結果だ！

2018年度の第1・第2四半期決算としては過去最高記録し、夏期間及び年末年始ご利用状況が好調であるならば  
これまで頑張ってきた社員に対して文面での感謝でなく、2019春闘で労を形として報いるべきだ！



共に職場からたたかいをつくり出そう!!